

アンテナ位相特性(PCV)データの設定

1. はじめに

公共測量などでアンテナ位相特性データ(PCV データ)を使用して基線解析及び TOWISE における帳票作成を行う場合に必要となるデータの設定方法です。

PCV データそのものは日本測量機器工業会よりダウンロードを行い、TOWISE にて PCV 対応の解析ソフトウェア用のアンテナファイルを作成します。

2. 確認事項

- 対象となるお客様：
 - 基線解析ソフトウェア Trimble Total Control 及び Trimble Business Center - Japan Survey Lite をお使いいただいているお客様
 - TOWISE GPS スタティック基準点をお使いいただいているお客様
- セットアップファイル名: JSIMA_ANT.001

3. 注意事項

- PCV データ設定後は、同じ観測データを使用しても弊社推奨設定のアンテナ位相特性データにて基線解析を実行したときと結果が異なる場合があります。ただし通常は両者の差は測量精度範囲内となります。
- 基線解析ソフトウェアの再インストールまたは弊社及び Trimble 社が提供するアンテナファイルのアップデートを実行した場合は、アンテナ位相特性データの設定が弊社推奨設定に戻るため、再度上記 PCV データ設定を実行してください。

4. インストール方法

- ① 日本測量機器工業会のホームページより、PCV データをダウンロードし、PC 上の任意の場所に保存します。ダウンロード方法は日本測量機器工業会のサイトをご覧ください。
日本測量機器工業会ホームページ: <http://www.jsima.or.jp>
- ② TOWISE を起動し、以下のいずれかの方法で「アンテナ位相特性データ設定」画面を起動します。
 - 「作業フロー(公共測量・静止)」の画面下のボタン
 - コマンド一覧の GPS 測量
 - メインメニューの[コマンド一覧]-[GPS 測量]-[現場管理]
- ③ [ファイル]-[インポート]-[位相特性ファイル]をクリックします。
- ④ あらかじめ保存しておいた「JSIMA_ANT.001」のファイルを選択します。
- ⑤ 位相特性ファイルの取り込み確認画面で【OK】をクリックします。



- ⑥ [ファイル]-[エクスポート]をクリックします。
- ⑦ 確認画面で【OK】をクリックします。
- ⑧ 出力完了のメッセージが表示されたら【OK】をクリックして終了です。

以上